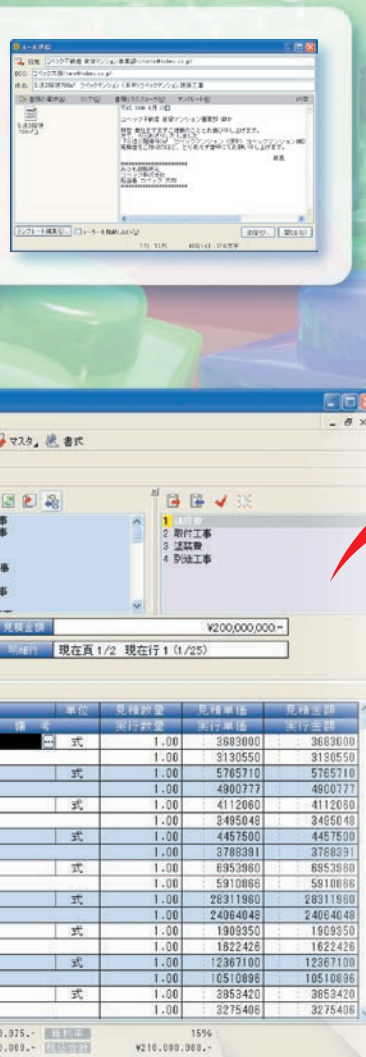
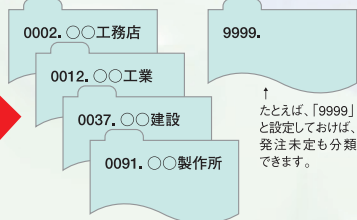


つも郎9』。
せん。
ン」に。



見積データから複数の発注書へ。発注書自動分割作成

建築みつも郎9では、業者コード別データへの自動分割が可能となりました。発注未定なども分類しておけば、工事の進行と合わせて現場の予算管理がスムーズになります。
※分割作成されたデータは、必要に応じて編集・保存の作業が必要です。



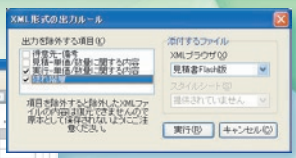
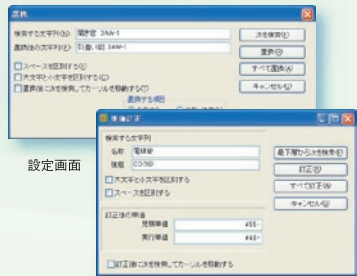
分類コードでデータの有効管理

建築みつも郎9上で分類コードの有無がチェックできますので、表計算ソフトなどへ要素データの付加や工事管理用の分類、明細材料の仕分けなどに活用できます。
※分割作成されたデータは、必要に応じて編集・保存の作業が必要です。



グローバル置換で編集機能強化

変化する単価やひな形データを、グローバル置換機能で一発更新。過去に作成したテンプレートのブラッシュアップなどはとても簡単になりました。



↑ XML形式出力設定

さらなる見積共有、XML出力。
インターネットブラウザ (IE4.0.1以降) での表示が可能な、XML (eXtensible Markup Language) 出力に対応。より広範囲なデータ連携が可能になります。

ゼネコンの皆様へ

協力会社などとのデータのやり取りやデータ共有でのご不便を解消します。そして発注書を意識した業者別データ作成など、原価管理を一步前へ進めてみませんか。



土木会社の皆様へ

入札のための積算とは別に、自社のノウハウを活かした、実行予算的積算の必要がでてきていませんか。建築みつも郎9でご提案いたします。



住宅関連業者の皆様へ

迅速な見積提出や業者打診でのご不便はありませんか。取り返しのつかないメール誤送信などを防ぐパスワード付きPDF機能をご提案いたします。



専門業者の皆様へ

見積依頼を受けて、過去のデータを使いたい、でも単価の置き換えやチェックができないと最初から作るのと同じになる。そのお手数を新グローバル置換機能で解消しましょう。

